

群馬県産業振興基本計画（概要版）

産業経済部産業政策課

本県産業の将来像と施策の方向性を定めた新計画を、新総合計画（ビジョン・基本計画）の開始に合わせ策定し、「10年後・20年後の本県経済の姿」を見据えた施策に着手する。計画では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県経済の立て直しと、既存産業の強みを生かしながら、時代の変化に合わせ新たな成長機会を探求することにより、「両利きの産業構造」を目指す。

1 計画の位置づけ

「新・総合計画」の産業経済分野における最上位計画

2 施策の方向性と目指す将来像

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県経済を立て直すための足下対策に取り組むとともに、新総合計画（ビジョン・基本計画）の開始に合わせ、「10年後・20年後の本県経済の姿」を見据えた施策に着手する。
- ・既存産業の強みを生かしながら、時代の変化に合わせ新たな成長機会を探求することにより、「両利きの産業構造」を目指す。
- ・「新型コロナウイルス感染症の影響を受けた既存産業の立て直し」と、「新たな成長機会の探求」により、県民の幸福度向上に繋がる「1人あたり県民所得の向上」と「持続可能な地域経済の実現」を目指す。

3 計画の施策体系（基本方針）

コロナ禍でダメージを受けた「既存産業の立て直し」と、時代の変化に対応し新たな「成長機会を探求」の2つの視点を縦軸に、具体的な施策実施のための4つの基本方針を横軸に施策体系を整理し、各種施策に取り組む。

基本方針Ⅰ DXの推進と新たなビジネスへの挑戦

基本方針Ⅱ 様々なリスクや環境の変化に柔軟に対応できる産業の構築

基本方針Ⅲ 群馬の新たな魅力を創造・発信

基本方針Ⅳ 生き生きと働ける環境づくりと、将来の産業を担う自律型人材の育成・確保

4 実施期間

令和3年度から5年度の3年間

5 施行期日

令和3年4月1日